



工業化学・電気から 環境エネルギーへ

～ 57年の流れ ～



1963

(昭和38年4月1日)

A circular, faded background image showing a school gate and a building. The gate is made of metal bars and has a sign that reads '高知県立安芸工業高等学校' (Kochi Prefectural Akita Industrial High School). The building is a two-story structure with a tiled roof and a satellite dish on the wall. There are trees and bushes around the building.

安芸高等学校併設の
工業科として設置

工業化学・電気

当時は、安芸高校を南舎、工業科を北舎(現スマイル安芸)と呼称していた。





1966

(昭和41年3月31日)



昭和41年3月31日

安芸工業高等学校（独立）

工業化学・電気

安芸工高が発足

高石初代
一日校長

感慨深げに門札

【安芸】安芸工業高校が三十一日発足した。そして高石次郎、初代一日校長が真新しいヒノキの門札をかけた、さる三月一日安芸工業高校を卒業した七十三人に、改めて第二回卒業の証書を送る準備を完了した。

安芸工業高校は、安芸高校の工業科が独立したもので、校舎は旧

制安芸高等女学校校舎、現安芸高校の北校舎を使うことにしている。工業科はさる三十八年電気科、工業化学科の二科（それぞれ定員四十人）が新設された。しかし工業科の新設によって同校は普通科、商業科、家庭科と四コースを持った総合高校になってしまった。このため高校側は授業時間の割り振り、生徒補修など運営面で非常に困り、工業科の独立を強く要望していた。

こういった高校側の意向とは別に、安芸市民などから、工業科を分離、独立した工業高校を新設してほしいと、いう要望があり、岩崎市長、山崎市議会議員らが中心になって県教委に工業高校の新設を働きかけた。しかし、当初はまだ工業科ができたばかりだったうえに、県下的な関係もあって、工業高校の設置は思うように進まなかったが、結局、県当局も地元の強い要望を受け入れ、新設に踏み切ったわけ。

さる三月一日の卒業式には工業科の電気科四十人、工業化学科の三十三人の計七十三人を社会に送り出したが、学校側としては全員安芸工業高校第二回卒業生として扱うため、三十一日初代校長、高石次郎の名の卒業証書を卒業生の家庭に送る準備を終わった。

この日はあいにくの雨だった。が、真新しいヒノキの板に「安芸工業高等学校」の門札を高石初代校長みずからの手で旧制安芸高等女子校から続いている石の門につけた。高石さんは初代校長とはいえず、安芸高校長を兼ねた、たった一日の任期の校長。門札の前にしばらく立たずんたまま、発足までこぎつけた苦勞を振り返るかのうに感慨にふけていた。

なお、新学年からは新入生の八十人を含む二百三十五人の生徒で、新しい小松一夫校長を迎える。

安芸工業高等学校(校章・校歌)発表記念式典



高知県立安芸工業高等学校 校歌



黎明の雲かがやかに

黒潮の風さわやかに

窓ひらく科学の殿堂

おお我が母校

大いなる希望に燃えて

新たなる使命に立ちて

いまつどうわれら安芸工業

作詞 山崎真基人
作曲 村木 威
編曲 真鍋 伝一

一 黎明の雲かがやかに
黒潮の風さわやかに
窓ひらく科学の殿堂
おお我が母校
大いなる希望に燃えて
新たなる使命に立ちて
いまつどうわれら安芸工業

二 南国の山脈青く
芸陽の田園遠く
見はるかす技術の学舎
おお我が母校
向学の誇りを胸に
研鑽の決意を眉に
いまきおうわれら安芸工業

三 伝統の校風清く
青春の息吹に香る
あこがれの文化の学園
おお我が母校
夢おおき世代を讃え
幸おおき未来を期して
いまこぞるわれら安芸工業



スクールカラー



1970~73
(昭和45年~48年)



校舎移転に伴う 造成工事





1973
(昭和48年)



昭和48年3月10日

安芸工業高等学校
(現校舎へ移転)



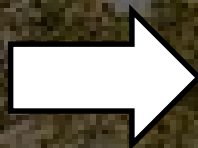


2002
(平成14年)

平成14年4月1日

校名変更 安芸桜ヶ丘高等学校
(環境工ネルギー科に変更)

工業化学科
電気科



環境工ネルギー科



電気システム棟
(旧電気棟)

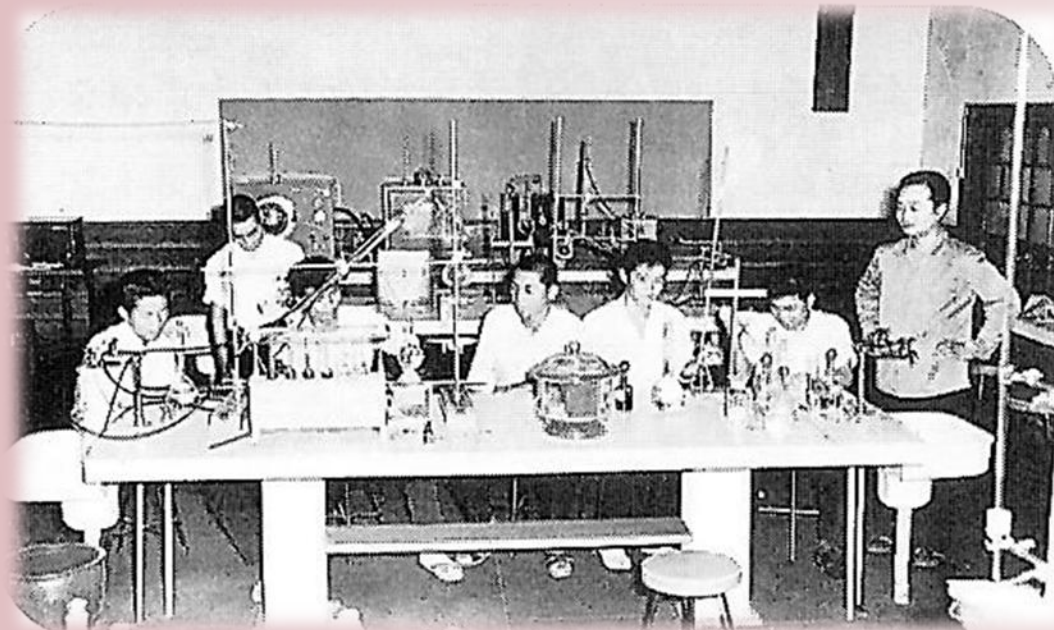
環境工学棟
(旧工業化学棟)

実習

安芸高校 工業科

安芸工業高校

安芸桜ヶ丘高校





体育祭



工業化学科

電気科

第1回 体育祭(旧校舎) 応援合戦









不死鳥



四
環
境
エネルギー

環境エネ

文化祭

第3回
文化祭





2020
(令和2年)

環境エネルギー科閉科

A close-up photograph of a plum branch with several pink blossoms in various stages of opening. The background is a soft, out-of-focus blue and white, suggesting a clear sky. The text is overlaid on the upper half of the image.

本校の敷地に咲く、
梅の花も八分咲きとなった・・・

1月30日

閉科記念植樹



昭和38年に、工業化学・電気の2科
でスタートし、その後環境エネルギー科
へと学科改編を行った。

これまで57年間の長きにわたり、卒業生
2565名を社会に送りだすことができた。

これもひとえに、皆さまのご支援の賜物
と心より感謝申し上げます。

ありがとうございました。



安芸高校 工業科
工業化学 電気



安芸工業高校
工業化学 電気



安芸桜ヶ丘高校
環境エネルギー

